

令和4年度法務省委託事業
共生社会と人権に関するシンポジウム
報 告 書

公益財団法人人権教育啓発推進センター

令和4年度法務省委託「共生社会と人権に関するシンポジウム」実施完了報告

1 実施概要

- (1) テーマ： 共生社会と人権に関するシンポジウム
- (2) 日時： 令和5年2月9日（木）午後1時30分～午後4時
- (3) 形式： オンライン（リアルタイム）配信
コモレ四ツ谷タワーコンファレンス Room F
（東京都新宿区四谷1-6-1 コモレ四谷 四谷タワー3階）をメイン会場として配信
- (4) 対象者： 一般市民 ※ 参加費無料
- (5) 主催： 法務省／全国人権擁護委員連合会／東京法務局／東京都人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- (6) 後援： 経済産業省／中小企業庁／国連広報センター／（一社）日本経済団体連合会／（独）中小企業基盤整備機構／東京都／特別区長会／東京都市長会／東京都町村会／（一社）グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン／日本商工会議所／東京商工会議所／東京都商工会連合会／東京都中小企業団体中央会／（公財）東京都中小企業振興公社／（一社）東京経営者協会／東京人権啓発企業連絡会（順不同）

(7) 内容：

【第1部】

- 主催者挨拶（5分）
- 基調講演（30分）
【テーマ】
「共生社会の実現に向けて」～今、企業に求められること～
影山 摩子弥（横浜市立大学都市社会文化研究科教授・CSR&サステナビリティセンター長）
- Myじんけん宣言の紹介（5分）
- 基調報告（各報告者20分、コーディネーター5分、計65分）
【テーマ】
「企業における心のバリアフリー」～その課題と問題解決に向けた取組について～
〔基調報告者〕
大西 敦博（株式会社資生堂 人財本部ビジネスパートナー室 ダイバーシティ採用・サポートグループ グループマネージャー）
江藤 悦子（イオン株式会社 ダイバーシティ推進室 室長 経営人材・人事システムチームリーダー）
グリズデイル・バリージョシュア（社会福祉法人江寿会理事・アクセシブルジャパン主宰者）
〔コーディネーター〕
影山 摩子弥（横浜市立大学都市社会文化研究科教授・CSR&サステナビリティセンター長）
- パネルディスカッション（30分）

2 目的

グローバル化による経済発展の一方、世界は、格差の拡大や紛争による分断など様々な課題に直面しています。これらの課題に対処していくためには、国と企業が相互に補完し合いながら、共生社会を実現し、持続可能な経済・社会を営むことが不可欠です。

「ビジネスと人権」に関する行動計画」を踏まえ、令和4年9月には「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン」が策定され、企業による人権尊重の取

組を促進する機運は高まっています。本シンポジウムでは、共生社会の実現という観点から、「今、企業に求められること」を考えます。

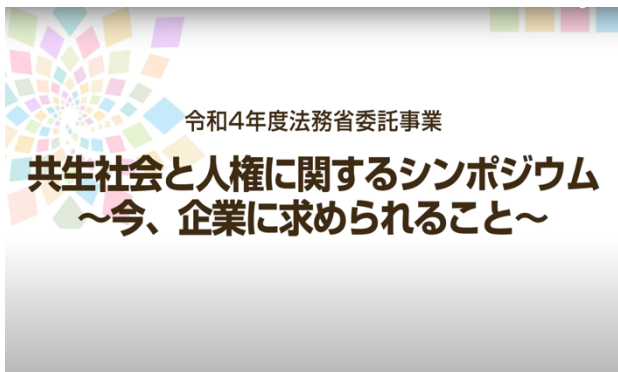
3 参加者数等

650人 (YouTube「ユニーク視聴者数」)

※参考：同「視聴回数」1,033回

同「最大同時視聴者数」350人

4 配信の様子 (画面イメージ)



ライブ配信前：案内



主催者挨拶



基調講演：影山摩子弥 (横浜市立大学都市社会文化研究科教授・CSR&サステナビリティセンター長)



Myじんけん宣言の紹介



基調報告：大西敦博 (株式会社資生堂 人財本部ビジネスパートナー室 ダイバーシティ採用・サポートグループ グループマネージャー)



基調報告：江藤悦子 (イオン株式会社 ダイバーシティ推進室 室長 経営人材・人事システムチームリーダー)



基調報告：グリズデイル・バリージョシュア（社会福祉法人江寿会理事・アクセシブルジャパン主宰者） パネルディスカッション

別添

- ・当日配布資料（ダウンロード用プログラム）
- ・アンケート集計結果
- ・採録記事（紙面イメージ）

5 オンライン（アーカイブ配信）

本シンポジウム終了後、YouTube 人権チャンネルにおいて、オンライン（アーカイブ）配信を実施。（令和4年2月9日（木）の公開から1年間限定）

2023.2.9 令和4年度「共生社会と人権に関するシンポジウム」

<https://youtu.be/JZyPjnKnYf0>